

有形文化財 建造物／市指定

だいねんじのしょうろうさんもん

大念寺の鐘楼山門【N-12】



大念寺は天文10年(1541)川尻隠岐守開基と伝える古刹である。現在の山門は嘉永3年(1850)に再建されたもので、鐘楼堂を兼ねた、いわゆる袴腰鐘楼の門である。この種の袴腰鐘楼を兼ねた山門は、鎌倉以降好んで造られ、この門には虹梁、木鼻、花頭窓などに江戸期の特徴が見られる。佐世保市内で唯一残る江戸期の鐘楼山門として貴重である。



住 佐世保市早岐2-19-47 大念寺

TEL 0956-35-2503

P あり

交 市営、西肥バス 早岐中町バス停

案 なし

休 ー

